

東日本大震災被災者入学時特待生に関する規程（案）

制定 平成23年8月3日 常務理事会承認(予定)

（目的）

第1条 この規程は、東北学院大学入学者のうち東日本大震災による被災者を対象とする入学時特待生（以下「被災者入学時特待生」という。）に関して定める。

（対象）

第2条 被災者入学時特待生は、入学試験前期日程全学部型または学科分割型において特に優秀な成績を収めた入学者のうち、東日本大震災による被災が次のいずれかに該当する者から選考される。

- （1） 主たる家計維持者が死亡もしくは行方不明となった。
- （2） 主たる家計維持者が負傷し、長期加療が必要となった。
- （3） 主たる家計維持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊または流失した。
- （4） 主たる家計維持者が居住する借家、アパート等が全壊、大規模半壊または流失した。
- （5） 主たる家計維持者が所有する自宅家屋が半壊または津波により床上浸水した。
- （6） 主たる家計維持者が、福島原子力発電所の事故に伴う避難指示または避難勧告等により、所有する自宅家屋を長期にわたって使用できなくなった。

（定員）

第3条 被災者入学時特待生の定員は、「入学時特待生に関する規程」及び「入学時特待生選考計画」に定める入学時特待生と同数とする。

（奨学金）

第4条 被災者入学時特待生には、当該年度授業料相当額の奨学金が給付される。

2 被災者入学時特待生には、入学後の学業成績が「特待生及び優等生に関する規程」第2条第2項に定める優等生の基準を満たしているかぎり、2年次以降も当該年度に納入すべき授業料相当額の奨学金が継続して給付される。

（併給）

第5条 被災者入学時特待生は、「入学時特待生に関する規程」による入学時特待生となることができない。

2 被災者入学時特待生は、その奨学金を受給する年度において、「東北学院大学緊急給付奨学金規程」、「東北学院大学給付奨学金規程」及び「東北学院大学東日本大震災緊急給付奨学金規程」による奨学金に申請することはできない。ただし、その他の奨学金については申請及び併給をさまたげない。

3 被災者入学時特待生は、その奨学金の受給と併せて、「東日本大震災被災学生に対する救済措置に関する規程」による授業料減免の措置を受けることができる。

（期間）

第6条 被災者入学時特待生の選考と奨学金の給付は、平成24年度入学者について実施する。ただし、第4条第2項に基づく奨学金給付の継続は、平成27年度まで実施する。

（選考）

第7条 被災者入学時特待生は、当該学部学科と学生部の協議に基づき当該学部学科または学生部が候補者を選考し、候補者の入学意思を確認の後、全学教授会が決定する。候補者の選考方法は、「入学時特待生選考計画」を準用する。

（改廃）

第8条 この規程の改廃は、震災復興対策委員会の発議により理事会が行い、全学教授会に報告する。

附 則

この規程は、平成23（2011）8月1日から施行し、平成27（2015）年3月31日をもって廃止する。